



## 2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月6日

上場会社名 株式会社薬王堂ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7679 URL <https://www.yakuodo-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西郷辰弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 西郷泰広 (TEL) 019-621-5027  
 配当支払開始予定日 一  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期第3四半期の連結業績 (2025年3月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		
2026年2月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年2月期第3四半期	123,607	7.9	4,648	1.6	4,820	0.4	3,387	0.3	
(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期		114,534	7.2	4,574	△1.8	4,802	△3.8	3,376	0.7
		3,390百万円( -0.8%)		2025年2月期第3四半期		3,362百万円( △1.3%)			
		1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
		円 銭		円 銭					
2026年2月期第3四半期		173.50		一					
2025年2月期第3四半期		172.33		一					

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年2月期第3四半期	百万円		百万円		%	
2025年2月期	96,241		39,585		41.1	

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 39,585百万円 2025年2月期 37,065百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	一	0.00	一	28.00	28.00
2026年2月期(予想)	一	0.00	一	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期 3Q	19,740,219株	2025年2月期	19,740,219株
② 期末自己株式数	2026年2月期 3Q	289,229株	2025年2月期	145,229株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期 3Q	19,526,393株	2025年2月期 3Q	19,594,990株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は：無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
3. その他 .....	8
(1) 仕入及び販売の状況 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善により、景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、継続的な物価上昇や金利上昇などにより、企業の経済活動や個人消費への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属するドラッグストア業界においては、食品を中心とした品揃えや価格の強化により需要増加がみられるものの、競合他社との出店競争や価格競争、大手同士の業界再編やM&Aの活発化など、経営環境としては厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは2025年4月に中期経営計画を策定し、5つの重点戦略を推進してまいります。特に「出店戦略」では、基盤となる東北エリアでの出店強化に加え、関東エリアへの初出店を実現し、岩手県5店舗、青森県3店舗、秋田県2店舗、宮城県4店舗、山形県1店舗、福島県2店舗、栃木県11店舗、茨城県2店舗の合計30店舗のドラッグストアを新規出店いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は433店舗（うち調剤併設型4店舗、調剤専門薬局1店舗）となりました。

また、「店舗戦略」の一環として、43店舗の改装を実施し、レイアウト標準化を着実に進めております。さらに、「DX戦略」として公式アプリ搭載のAI肌診断機能を自社開発により刷新し、2025年11月にリリースいたしました。これらの施策に加え、販売価格や品揃えの強化による来店客数及び買上点数の増加を図るとともに、店舗作業の削減や物流効率化によるローコストオペレーションも推進しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,236億7百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は46億4千8百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益は48億2千万円（前年同期比0.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33億8千7百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

なお、当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。主要なドラッグストア事業における部門別の業績は次のとおりです。

#### ① ヘルス

医薬品は皮膚治療薬等が伸張し、衛生用品では生理用品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比1.8%増加し、199億8千8百万円となりました。

#### ② ビューティ

化粧品は基礎化粧品や男性化粧品等が伸張し、トイレタリーではヘアケアやオーラルケア等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比6.9%増加し、165億7千5百万円となりました。

#### ③ ホーム

日用品は衣料洗剤や柔軟剤等が伸張し、バラエティ部門ではペット関連商品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比7.9%増加し、267億6千6百万円となりました。

#### ④ フード

食品は日配品や冷凍食品、飲料等が伸張し、酒類ではビール類や酎ハイ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比10.4%増加し、600億9千2百万円となりました。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、962億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ162億6千4百万円の増加となりました。

流動資産は466億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ76億6百万円増加しました。主な増加要因は、現金及び預金が12億4千3百万円増加、商品が53億6千2百万円増加したことがあげられます。

固定資産は495億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ86億5千8百万円増加しました。主な増加要因は、新規出店や改装等により有形固定資産が77億8千8百万円増加したことがあげられます。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、566億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ137億4千5百万円の増加となりました。

流動負債は336億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ71億8千8百万円増加しました。主な増加要因は、買掛金が42億8千5百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が12億4千9百万円増加したことがあげられます。

固定負債は229億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億5千6百万円増加しました。主な増加要因は、長期借入金が49億5千2百万円増加したことがあげられます。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、395億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億1千9百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金が28億3千9百万円増加したことがあげられます。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の業績予想につきまして、2025年4月7日に公表した業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2026年1月6日）別途公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,166	8,409
売掛金	1,845	2,574
商品	27,725	33,087
その他	2,327	2,599
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	39,064	46,670
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	28,429	32,420
土地	619	619
その他（純額）	5,192	8,989
有形固定資産合計	34,241	42,029
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	6,055	6,590
固定資産合計	40,912	49,570
<b>資産合計</b>	<b>79,976</b>	<b>96,241</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	17,229	21,514
1年内返済予定の長期借入金	3,158	4,408
未払法人税等	883	871
契約負債	937	985
賞与引当金	635	346
店舗閉鎖損失引当金	27	3
その他	3,601	5,531
流動負債合計	26,473	33,661
<b>固定負債</b>		
長期借入金	11,013	15,965
資産除去債務	1,855	1,942
その他	3,568	5,086
固定負債合計	16,437	22,994
<b>負債合計</b>	<b>42,911</b>	<b>56,656</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	100	100
資本剰余金	2,311	2,311
利益剰余金	34,955	37,794
自己株式	△300	△622
株主資本合計	37,066	39,582
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△0	2
その他の包括利益累計額合計	△0	2
<b>純資産合計</b>	<b>37,065</b>	<b>39,585</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>79,976</b>	<b>96,241</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	114,534	123,607
売上原価	90,008	97,002
売上総利益	24,525	26,604
販売費及び一般管理費	19,951	21,955
営業利益	4,574	4,648
営業外収益		
受取利息	11	16
受取事務手数料	147	152
固定資産受贈益	27	37
その他	104	120
営業外収益合計	290	327
営業外費用		
支払利息	58	148
その他	3	7
営業外費用合計	62	156
経常利益	4,802	4,820
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	4,801	4,820
法人税、住民税及び事業税	1,531	1,619
法人税等調整額	△106	△186
法人税等合計	1,425	1,432
四半期純利益	3,376	3,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,376	3,387

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	3,376	3,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	3
その他の包括利益合計	△14	3
四半期包括利益	3,362	3,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,362	3,390
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式144,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が322百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が622百万円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	2,176百万円	2,503百万円

### 3. その他

#### (1) 仕入及び販売の状況

当社グループは、ドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいことから、ドラッグストア事業における部門別及び地域別の仕入及び販売の状況を記載しております。

##### ① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	13,714	14.8	14,095	13.8	+2.8
ビューティ	11,443	12.3	12,996	12.7	+13.6
ホーム	20,951	22.5	23,075	22.6	+10.1
フード	46,875	50.4	52,116	50.9	+11.2
合 計	92,984	100.0	102,283	100.0	+10.0

##### ② 販売実績

###### イ. 部門別販売実績

当第3四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	19,631	17.2	19,988	16.2	+1.8
ビューティ	15,506	13.5	16,575	13.4	+6.9
ホーム	24,810	21.7	26,766	21.7	+7.9
フード	54,409	47.6	60,092	48.7	+10.4
合 計	114,358	100.0	123,422	100.0	+7.9

###### ロ. 地域別販売実績

当第3四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
東北地方	114,358	100.0	122,791	99.5	+7.4
関東地方	—	—	631	0.5	—
合 計	114,358	100.0	123,422	100.0	+7.9